



なか中 便り

〒224-0027 横浜市都筑区大圃町240

TEL: 045-592-3701 Fax: 045-593-5942

E-mail: ky-yj-nakagawa@city.yokohama.jp

《学校教育目標》

信頼と共感 ～夢をもって挑戦し続ける生徒たち～

◇育てたい生徒像◇

- 【知】自ら考え行動し、意欲的に学び続ける生徒
- 【徳】ルールやマナーを守り、人を思いやる優しい生徒
- 【体】心身をきたえ、たくましく生きる生徒
- 【公】役割を自ら求め、地域や社会に貢献する生徒
- 【開】共生・多様性を尊重し、未来を創る生徒



中川中スクールキャラクター
「みどりん」

雨だれ石をうがっ

安藤 位彦

2023年。卯(うさぎ)年があげました。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて始業式で、生徒の皆さんにアインシュタインの次の言葉を贈りました。「挫折を経験したことがない者は、何も新しいことに挑戦したことがないということだ」失敗を恐れず、まずはやってみようとする。そのチャレンジ精神こそが原動力なのです。

年頭に当たり、皆さんは何か目標を立てましたか？しかしどんなに立派な志や誓いを立てても、それは誰かがやらせてくれるのではなく、自分自身の意志によって、できるかどうかが決まってきます。戦う相手は常に自分自身なのです。

もう一つ、がんばろうとする皆さんに贈りたい言葉があります。



「雨だれ石をうがっ」です。これは漢書の枚乘伝(ばいじょうでん)に書かれている故事成語です。「うがっ」とは穴を開けるとか突き抜けるという意味。つまり「屋根から落ちる雨だれのような小さなしずくでも、長い間ずっと同じ所に落ち続けると、硬い石に穴を開けてしまうことがある。」ということです。さらに原文では「泰山の霤(あまだれ)は石を穿ち(うがち)、単極のつるべは幹(いげた)を断つ」とあります。「井戸のつるべの縄も、長い間井桁(いげた)をこすれば、井桁をもすり減らす」という例も取り上げられています。水はキリでもなく、縄はのこぎりでもありませんが、

長い間には石に穴を開け、井桁を切断してしまうのです。このことから『どんな小さな力でも根気よく繰り返し続ければ、いつかは成し遂げることができる』という意味につかわれます。石をうがっほど、続ける努力って、並大抵のことではないかもしれません。しかし大きな夢を持ち、そのために今何をすべきか、小さな目標をたてて努力を続けることが、自己実現につながるのです。

3年生の多くの皆さんは、いま迫り来る入試に向けて死にものぐるいでがんばっていることでしょう。しかしここでの進路決定は、長い人生においてはほんの通過点にしか過ぎません。もっともっと先を見据えて、大きな夢を持ってほしいものです。

そして、毎日毎日の小さな目標をしっかりとこなし続けていってください。

チャレンジ精神を持って取り組むこと。そしてあきらめない心の強さを育むこと。どのような結果になろうとも、努力した跡には必ず花が咲く。たとえ小さな花でも、そこから種を摘み取って、さらに大きな花を咲かせればよい。それが成長なのだと思います。

さあ2023年の幕開けです。新たな一步をふみだしましょう！！



頑張る“なか中生”！



部活動	活動の記録
女子バドミントン部	秋季都筑区大会団体戦 第2位 個人戦1位 中西 祐乃さん 吉野 愛梨さん 冬季都筑区大会個人戦2位 中西 祐乃さん 吉野 愛梨さん
サッカー部	秋季都筑区大会新人戦 準優勝
バスケ部	都筑区大会新人戦 第3位
男子バレー部	秋季都筑区大会 第2位
野球部	秋季都筑区大会 優勝
演劇部	横浜市中学校創作演劇発表会 優良賞
教科等その他活動	活動の記録
体育活動優秀生徒	加藤 直弘さん 佐藤 友里亜さん
席書大会	硬筆の部 佳作 菊地 真帆さん ト部 桃菜さん 毛筆の部 優秀 鎌田 彩莉さん 山川 真緒さん 佳作 佐々木 蒼奈さん 中川 碧さん 廣瀬 文香さん
税の作文	東京地方理事会長賞 中野 文統さん 緑県税事務所長賞 池端 心美さん 緑青色申告会会長賞 山本 紫野さん 緑納税貯蓄組合連合会優秀賞 藤江 凜太郎さん
税の標語	緑県税事務所長賞 坂本 愛奈さん
北方領土作文	最優秀賞 中野 文統さん 優秀賞 佐々木 蒼奈さん 大洞 歌緒さん 畑 なのこさん 広瀬 ゆずさん